

テーマ 多様化する健康課題へ柔軟に対応できる養護教諭を目指して

子供たちを取り巻く社会環境は、グローバル化や情報化が急速に進み、生活環境にも大きな変化を生み出している。そのため、子供たちの心身の健康は、生活習慣の乱れ、メンタルヘルスの問題、アレルギー疾患の増加、肥満・痩身、感染症等の様々な疾患をはじめ、性に関する問題や心身の不調の背景にあるネット依存・SNSの問題も含んだいじめ・不登校・児童虐待・貧困・自然災害など現代的な健康課題として、限りなく多様化・複雑化・深刻化している。そのような状況に加え、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症という新たな健康課題に直面している。

これらの健康課題解決のためには、学校のみならず様々な専門的視点での対応が必要となっている。そして、養護教諭はその専門性を生かし、課題解決に向けて学校内での中心的な役割を果たすことが求められている。学校内の教職員（学級担任・学校三師・スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー等）との連携・協働はもとより、学校外の専門家や関係機関とのパイプ役となるコーディネーター的役割や学校保健活動をマネジメントする力も期待されている。

養護教諭がこれら多くの期待に応える上で忘れてならないのは、一人一人の子供に真摯に向き合い、その変化に気づき、健康課題を見極める事である。さらに、組織の中で共有化を図るためには、基本的な職務の中で蓄積された経験と研修における最新の知識と技能に基づき活動しなければならない。基本的な職務と多様化する健康課題への対応を両立し、時代が変化しても真摯な姿勢で柔軟に対応できる養護教諭の活動を追求していきたい。

また、今後も静岡県教育委員会をはじめ関係機関ならびに静岡大学と連携を図りながら、静岡県養護教諭研究会の歴史を次世代へつなげていきたい。

1 本年度の努力点

- (1) 養護教諭の専門性と特質を生かした資質の向上に努める。
 - ① 児童生徒の健康課題解決に向けた実践的な能力を高めるための研修を深める。
 - ② 組織を生かし、組織の中で主体的に活動できる養護教諭のあり方を求める。
- (2) 静岡県養護教諭研究会の運営の充実に努める。
 - ① 代表者研修会を核として、養護教諭の資質の向上・課題解決に向けて努力し、全県及び様々な教育を取り巻く機関とのネットワークを広げ、研究会組織の一層の充実に努める。
 - ② 静岡県教育委員会、県校長会からは御助言をいただき、静岡大学及び全国養護教諭連絡協議会等、関係機関との連携を一層深める。
 - ③ 代表者研修会や各委員会、会誌や会報、ホームページを通じて会員相互の理解を深め、資質向上を図る。
 - ④ 養護教諭にかかわる実態調査結果を生かした職務内容の改善を図ると共に、要請・要望活動を推進する。
 - ⑤ 養護教諭としての資質向上を目的に、研修会への参加を進めていく。
 - ⑥ 「学校における働き方改革」を踏まえ、研究会の事業内容の効率化を図る。

2 研究組織

- (1) 会員数 793人（令和2年5月1日現在）
小学校：528人 中学校：255人 その他の校種：10人
複数配置校 37校 未配置校 3校（全て中学校で兼務あり）

(2) 令和2・3年度 静岡県養護教諭研究会 各委員会

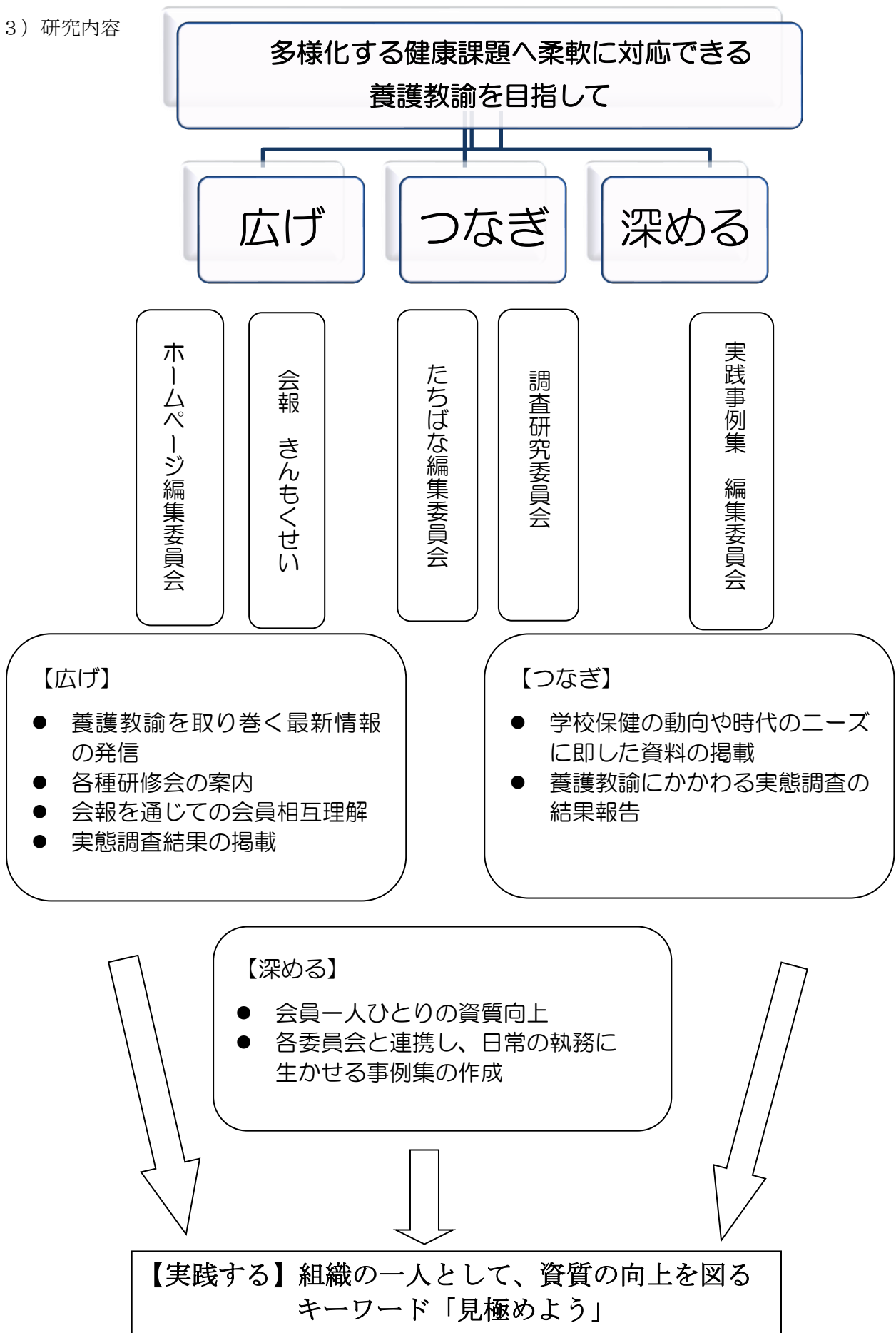
	委員長	副委員長	役員	地区別継続	地区別
会誌たちばな 63号編集委 員会(7人)	鈴木 雅己 (浜 松)	望月 祥子 (静 岡)	谷 尚子 (静東 賀茂) 池谷 知里 (静東 駿東)		静東(-) 静岡(1) 静西(1) 浜松(1)
養護教諭 実践事例集 (11人)	原 陽子 (静 岡)	保科 靖子 (静東 沼津)	遠藤まどか (静西 小笠) 川本 恵 (静西 榛原)		静東(2) 静岡(2) 静西(2) 浜松(1)
調査研究 委員会(11人)	鈴木 理香 (静西 志太)	菅沼 哉江 (浜 松)	谷口 亜矢 (静西 磐周) 井原 恵美 (静東 駿東)	植松(沼津) 石川(静岡) 小松(磐周)	静東(1) 静岡(1) 静西(1) 浜松(1)
ホームページ 編集委員会 (5人)	加藤 美紀 (静東 富士)	三井 由里 (静西 磐周)			静東(1) 静岡(1) 静西(-) 浜松(1)
組織検討委 員会(10人) (R2・3年度計画)	谷 尚子 (静東 賀茂)	鈴木 雅己 (浜 松)	遠藤まどか (静西 小笠)		静岡市 *加藤早苗 *山田敬子 浜松市 *縣 陽子
役員選出 委員会 (13人)	川本 恵 (静西 榛原)	保科 靖子 (静東 沼津)	望月祥子(静岡) 菅沼哉江(浜松) 池谷知里 (静東 駿東)		静東 静西 浜松 静岡 各理事1人
R3年度 80周年記念 行事準備会 (高校と合同)	増田 真澄 (静西 磐周)	加藤 美紀 (静東 富士)	三井 由里 (静西 磐周)		

* 組織検討委員会には、政令市の養護教諭研究会の代表者にも参加を依頼する

* 組織検討委員会には、顧問校長・顧問・会長・書記 も参加する。

* 役員選出委員会には、顧問校長・顧問・事務局・書記も参加する。

(3) 研究内容



3 令和2年度 研修計画日程

項 目	月 日	会 場	内 容	
代表者研修会 (年3回)	第1回 5/18(月) 13:00~	あざれあ →紙面開催	令和元年度事業報告及び会計報告 令和2年度事業計画及び予算案 各委員会活動計画 令和2年度役員・理事名簿確認	
	第2回 10月中旬 13:00~	あざれあ (予定)	各研修会反省 養護教諭研究会冬季研修会計画 各委員会中間報告 令和2年度 活動アンケート	
	第3回 2/9(火) 13:00~	あざれあ	令和2年度 活動反省 養護教諭にかかわる実態調査 令和3年度 役員・理事名簿作成	
静岡県養護教諭 夏季研修会	8/4(火) 13:00~	グランシップ →中止	講演 (仮)「ネット・ゲーム依存の実態と対応 ～ゲーム依存にならないために～」 埼玉医療センター 子どものこころ診療センター センター長 作田亮一氏	
	8/3(月) 9:00~	グランシップ →中止	県教委との打ち合わせ 夏季研修会準備会	
養護教諭研究会 冬季研修会	12/15(火)or 12/18(金)	あざれあ or しずぎん ユーフォニア	講演「学校における感染症予防」(仮) 浜松医科大学 教授 堀井俊伸氏 講演「新型コロナウイルス感染症にかかわ る子供の心のケア」(仮) 静岡大学 教授 小林朋子氏	
各 委 員 会	たちばな編集委員会	第1回 6/25(木) 13:30~	あざれあ	各委員会 顔合わせ 研修内容確認 編集計画等 (各校 年間行事予定 持参)
	実践事例集17編集委員会			
	調査研究委員会			
	HP編集委員会			
	組織検討委員会			
役員選出委員会				
小・中・高交流研修会 (小中:役員 理事 高校) 80周年記念事業打ち合わせ (小中役員 高校役員)	8/21(金)	未定 →中止	講演「組織のマネジメントに生かす潜 在意識の取り扱い方～しなやかな心の 育て方～」 人材戦略コンサルタント 言霊改善コンサルタント 中村雅子氏	
第1回役員研修会	7月予定	グランシップ →中止	夏季研事前打ち合わせ 県教委との調整	
第2回役員研修会	11月予定	あざれあ or しずぎん ユーフォニア	冬季研修会打ち合わせ	
三役研修会	随時	あざれあ等		

5 令和2・3年度 研究大会・視察研修参加計画

研究大会名	年度	開催日	開催場所	役員	理事・会員			
					静岡東	静岡	静岡西	浜松
全国学校保健安全 研究大会	R 2	11/12(木) 13(金)	富山県 富山市 →中止	臼井・加藤	*	*	*	*
	R 3			臼井・理香	*	*	*	*
関東甲信越静 学校保健研究大会	R 2	8/27(木)	長野県 長野市 →中止	三井	*	*	1	*
	R 3			池谷	1	*	*	*
全国養護教諭 連絡協議会	R 2	2月 予定	東京都 ムパル ^{パル}	臼井・加藤 理香・原 雅己・増田 保科・谷 井原	3	3	3	3
	R 3	2月 予定		臼井・加藤 理香・原 雅己・増田 谷口・望月 井原	3	3	3	3
日本学校保健会 事業報告会	R 2	2月予定	東京都	川本 遠藤	*	*	*	*
	R 3			菅沼	*	*	*	*

6 令和2年度 その他研究大会等

研究大会名	開催日	開催場所	参加者
全国養護教諭連絡協議会 学校保健連絡協議会・総会	6月 →紙面開催	東京都 ヒューリックカンファレンス	
中部ブロック養護教諭 代表者会	8/11(火) →見合わせ	長野県	
退職養護教諭会	9月 日() →中止	西部	
全養連学習会	8/4~8/5 →令和3年度 に延期	神戸 三宮研修センター	
けんこう静岡 執筆者	7月発行	5月上旬 〆切り	静東幹事(谷) 浜松幹事(菅沼)
第62回東海学校保健学会	9月5日(土)	岐阜県	白井
静岡県学校保健研究大会	11月19日(木) →誌上発表	三島市	
第42回生徒学校保健委員 実践発表会(中学校)	12月24日(木) →中止	県教育会館	